

再評価結果（平成19年度事業継続箇所）

担当課：道路局国道・防災課
担当課長名：木村 昌司

事業名：一般国道3号 黒崎バイパス	事業区分：一般国道	事業主体：国土交通省九州地方整備局																																												
起終点：自：北九州市八幡東区西本町 至：北九州市八幡西区陣原	延長：5.8 km																																													
事業概要：黒崎バイパスは、八幡及び黒崎地区の渋滞解消と道路交通の円滑化を図り、地域経済活動の活性化支援に資するとともに、都市内の自動車専用道路ネットワークの機能を有する道路である。																																														
H3年度事業化	H2年度都市計画決定 (H14年度変更)	H5年度用地着手 H10年度工事着手																																												
全体事業費	774億円	事業進捗率：45% 供用済延長：0.0km																																												
計画交通量	60,500台/日																																													
費用対効果分析結果	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">B/C</td> <td style="width: 15%;">(事業全体)</td> <td style="width: 15%;">3.3</td> <td style="width: 15%;">総費用</td> <td style="width: 15%;">(残事業)/(事業全体)</td> <td style="width: 15%;">245 / 693 億円</td> <td style="width: 15%;">総便益</td> <td style="width: 15%;">(残事業)/(事業全体)</td> <td style="width: 15%;">2313 / 2313 億円</td> <td style="width: 15%;">基準年</td> <td style="width: 15%;">平成18年</td> </tr> <tr> <td></td> <td>(残事業)</td> <td>9.4</td> <td>（事業費：221/669億円）</td> <td></td> <td></td> <td>（走行時間短縮便益：2023/2023億円）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>維持管理費：24/24億円</td> <td></td> <td></td> <td>（走行費用減少便益：189/189億円）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>（交通事故減少便益：101/101億円）</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	B/C	(事業全体)	3.3	総費用	(残事業)/(事業全体)	245 / 693 億円	総便益	(残事業)/(事業全体)	2313 / 2313 億円	基準年	平成18年		(残事業)	9.4	（事業費：221/669億円）			（走行時間短縮便益：2023/2023億円）								維持管理費：24/24億円			（走行費用減少便益：189/189億円）											（交通事故減少便益：101/101億円）					
B/C	(事業全体)	3.3	総費用	(残事業)/(事業全体)	245 / 693 億円	総便益	(残事業)/(事業全体)	2313 / 2313 億円	基準年	平成18年																																				
	(残事業)	9.4	（事業費：221/669億円）			（走行時間短縮便益：2023/2023億円）																																								
			維持管理費：24/24億円			（走行費用減少便益：189/189億円）																																								
						（交通事故減少便益：101/101億円）																																								
事業の効果等 ・円滑なモビリティの確保（渋滞損失時間の削減、新北九州空港のアクセス向上） ・物流効率化の支援（特定重要港湾北九州港へのアクセス向上） 他11項目に該当																																														
関係する地方公共団体等の意見 当事業は地元自治体・議会、商工会、自治会、企業で構成される「一般国道3号黒崎バイパス建設促進期成会」より毎年早期整備の要望がなされている。																																														
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等 北九州学術研究都市、ひびきコンテナターミナル、新北九州空港などのプロジェクトが進行しており、開発地区及び企業誘致が進む周辺地域の人口が増加し、広域交通へのサービス向上と現道の交通機能の回復が急務となっている。																																														
事業の進捗状況、残事業の内容等 平成15年度に舟町～陣原工事着手し、事業進捗率は事業費ベースで45%であり、用地買収も84%が完了している。引き続き、用地促進及び工事促進を行う。																																														
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等 平成19年度末の舟町～陣原間2.9kmの一部暫定供用に向け整備を推進する。舟町～陣の原間供用時において、既供用済みの（都）前田熊手線と結節し、一体的ネットワークを形成する。																																														
施設の構造や工法の変更等 道路構造の変更やランプ配置の見直し等により、建設コスト縮減を図っている。																																														
対応方針：事業継続																																														
対応方針決定の理由 以上のことを勘案すれば、当初からの事業の必要性、重要性は変わらないと考えられる。																																														
事業概要図																																														
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th colspan="2">凡 例</th> </tr> <tr> <td style="width: 15px; text-align: center;">—————</td> <td>供 用 中</td> </tr> <tr> <td style="width: 15px; text-align: center;"> </td> <td>事 業 中</td> </tr> <tr> <td style="width: 15px; text-align: center;">////</td> <td>再評価箇所</td> </tr> </table>	凡 例		—————	供 用 中		事 業 中	////	再評価箇所																																						
凡 例																																														
—————	供 用 中																																													
	事 業 中																																													
////	再評価箇所																																													

※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したものの。